

## 本事業もまとめの時期を迎えました

暦の上では立春を過ぎましたが、まだまだ寒い日が続いています。それでも三寒四温を繰り返しながら季節は春へ向かっているように思います。

さて、令和6年度の地域学校協働活動もほとんどの活動がほぼ今月で終了します。今月の主な学校支援活動は、宇土小、花園小、宇土東小のじゃがいも種芋植えです。私も手伝いに行きますが、前段の畝作りから校区のボランティアの方の協力があります。その他に鶴城中学校のボランティア読み聞かせが今年度最後の月を迎え、先日無事終わることができました。

また、今年度の活動についての検証を兼ねて今月下旬には地域学校協働活動推進事業第2回運営委員会を開催します。今年度の成果と課題について検討いただくと共に次年度への志向についてご意見をいただく予定です。

## 放課後子供教室の紹介（網田小学校）

宇土市の地域学校協働活動は、学校支援活動（「読み聞かせ」、「子ども見守りボランティア」、「校内美化」、「学習支援」活動）に加えて、放課後子供教室があります。



開講式の様子

今回は網田小学校で行われている放課後子供教室を紹介します。

この教室は、週に2回（水曜日と金曜日の3時15分～4時30分）実施されており、今年で17年目を迎える教室です。

今年度は1～4年生まで15名の児童がこの教室に参加しています。

水曜日は、「ふるさとタイム」として体験活動を主な活動として実施されています。具体的には、スポーツや化石のレプリカ作り、地域探訪、太鼓体験、ぜんざい作り、茶道体験等に加え季節に即した行事体験が行われています。一方、金曜日の「学びタイム」では、算数や国語の基礎・基本（計算や漢字）をワークシートを使って学んだり、読み聞かせを楽しんだりしています。それぞれの活動には担当のコーディネーターがいます。そして、地元のボランティアの方々はその活動の支援に当たっておられます。

学びタイムでは、上級生児童が下級生に優しく丁寧に計算の仕方等を教える等の光景がたくさん見られ、良好な人間関係作りに一役かっているようです。

大縄跳び

化石レプリカ作り

読み聞かせ

茶道体験



地域学校協働活動は、学校と地域が連携・協働して双方向で取り組む活動です。